

相双地域支援サテライトの組織

相双地域支援
サテライト長
仲井 康通企画・連携担当
山田 敦代企画・連携担当
梅津 彩音

楢葉本所

地域復興支援担当 教育環境整備担当



大島 遊亜慶



三枝 和代



谷 喬平



坂地 麻美子

川内分室



岡田 和男

南相馬分室



西 康一

佐藤 晴子



▲楢葉本所のある楢葉まなび館

ごあんない

企画・連携担当

TEL.024-504-2834

FAX.024-504-2833

〒960-1296 福島県福島市金谷川1
(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター内)

楢葉本所

TEL.0240-23-6675

FAX.0240-23-6676

〒979-0514 福島県双葉郡楢葉町下小塙字麦入31
(楢葉まなび館内)

※土・日・祝・年末年始は休み

川内分室

TEL./FAX.0240-25-8995

〒979-1292 福島県双葉郡川内村上川内早渡11-24
(川内村役場内)

※土・日・祝・年末年始は休み

南相馬分室

TEL./FAX.0244-24-2563

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町1-8
(みなみそうま復興大学内)

※土・日・祝・年末年始は休み

アクセス



相双地域支援サテライトホームページ

<http://ifs.fure.fukushima-u.ac.jp>

2020.4

福島大学
うつくしまふくしま未来支援センター相双地域支援
サテライト福島大学公式マスコットキャラクタ
「めばえちゃん」

相双地域支援サテライトとは？

専門大学うつくしまふくしま未来支援センターは平成23(2011)年4月、東日本大震災・茨城電力福島第一原子力発電所事故で生じた地域課題の克服と、被災地域の復旧・復興の支援を目的に誕生しました。

サテライトは、被災地場と大学をつなぐ拠点として、同24(2012)年6月、川内村に開設。同27(2015)年8月に本所を営業時に移し、これまでの派遣促進支援担当に加えて、教育環境整備担当を新設するとともに、川内村のリテライトは川内分室としました。また、同29(2017)年5月には、南相馬分室に新たに職員を配置するなど体制を強化し、被災12市町村を対象とした支援活動を行っています。

私たちは、明確の標榜、住民の連携に向けてさまざまな取り組みを行っています。地盤と共に歩む大学として、これからも広く支援していきます。



サテライト 4つの支援活動

地域復興支援、帰還促進支援

- 被災地の職員による震災交換会、ふたばの明灯をされる会の開催
- ふたばの文部・農林水産大臣を招いた会の実施
- 被災地のアコ江戸川の開催



▲被災地のアコ江戸川

産業振興支援

- 震災農大に向けた被災地実地見学会
- 農業再生に向けた取組みの支援



被災再生を目標し、住民に会いながらソフト面の支援を行っています。
支援活動は「地域復興支援、農業再生支援」「教育環境の整備」「産業振興支援」「情報発信」の4つに分かれています。

教育環境の整備

- 被災の豪災害用マーク「Iwaki青空マップ」の開発
- ふたばの学校復旧支援用教材帳簿「タクシーフ」の開発
- 教師・行政会への支援「未就学児支援事業」



▲Iwaki青空マップ



▲被災地の学校復旧支援



▲未就学児を対象にした支援事業

情報発信

- 被災市町村毎の会への行政見学
- 被災市町村の会、いわばやまぐるマップの発行
- ホームページ



▲被災市町村の会



▲ふたばぐるマップ



▲利用者